

松下記念病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (研究番号)	AIによる尿細胞診の画像分析により膀胱癌の組織学的所見を予測するための研究 (No. 24006)
当院の研究責任者 (所属)	清水 輝記 (泌尿器科)
他の研究機関および 各施設の研究責任者	京都府立医科大学泌尿器科学教室 浮村 理 京セラコミュニケーションシステム株式会社 高田 直幸
本研究の目的	尿細胞診の画像をAIによる画像認識を用いることにより、精度を高める目的
調査データ 該当期間	2024年06月19日から2028年03月31日
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none">●対象となる患者さま 上記期間の間に、松下記念病院で腎盂尿管全摘除術および経尿道的膀胱腫瘍切除術を受けられた方●利用する情報 電子カルテに記載のある病歴・尿細胞診の結果および画像所見・摘出した組織の画像所見等を情報として利用する。 尿細胞診のプレパラート・摘出組織のプレパラートを試料として利用する。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	多施設共同研究である。京都府立医科大学に匿名化した情報および試料を郵送および電子的配信にて提供する。京セラコミュニケーションシステム株式会社に匿名化した尿細胞診のデジタル画像を電子的配信にて提供する。
個人情報の取り扱い	<p>患者さんの尿細胞診や膀胱組織、測定結果、カルテ情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などの患者さんを直ちに特定できる情報は削除し研究用の番号を付けて取り扱います。患者さんと研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、インターネットに接続できないパソコンに保存します。このパソコンが設置されている部屋は、入室が管理されており、第三者が立ち入ることができません。</p> <p>また、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、患者さんが特定できる情報を使用することはありません。なお、この研究で得られた情報は研究責任者（京都府立医科大学 泌尿器科学教室 浮村 理 教授）の責任の下、厳重な管理を行い、患者さんの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。</p>
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません

お問い合わせ先	電話：(06) 6992-1231 担当者：松下記念病院泌尿器科 清水 輝記
備考	